

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育

新しい時代に必要となる資質・能力（基礎的・汎用的能力）

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能

課題対応能力

キャリアプランニング能力

地域全体で未来を担う子供たちの「学び」を支援し、資質・能力を育む活動の推進

【実践1】

子どもの夢を支援する地域づくり

◎学校支援地域本部の設立と活動

- ・教育活動を支援する地域本部を設立（「近サポ」等）
- ・学校運営協議会と地域本部の関係強化
- ・地域コーディネーター、地域連携担当教員の連携

○キャリア教育シンポジウムの実施

- ・「地域総がかりの支援」体制の確立

○コミュニティースクールの推進

- ・学校運営に地域住民や保護者等が参画、協働
- ・町教育委員会運営協議会設立

【実践2】

地域のよさを知り、地域から学ぶ

◎地域の歴史を知る、学ぶ

- ・小学3,4年:社会科副読本「私たちの町たなぐら」の改訂
- ・6年:学芸員の支援による「町の歴史探究学習の実践
- ・地域行事への積極的参加
- ・歴史的風致維持向上計画
- ・町歴史ガイド検定への挑戦

○地域の産業を知る、体験する

- ・小学5,6年:「チャレキッズ」
- ・中学1年:いわき市「エリム」
- ・中学2年:町内「職場体験」
- ・小学校低学年体験学習「町探検」等の実施

【実践3】

「ひと・もの・しごと」との出会いから学ぶ

◎地域との触れ合い活動から学ぶ

- ・小学生による街づくりボランティア活動で学ぶ
- ・中学生による街並みづくり等への支援から学ぶ
- ・昔遊び等、地域の老人等との触れ合いから学ぶ

○キャリア教育推進事業から学ぶ

- ・自然の家における「セカンドスクール」から学ぶ
- ・町内全6年生による「宿泊学習」から学ぶ
- ・人材バンクを活用した土曜教室から学ぶ